



# 株式会社宝樹造園

所在地 / 〒 048-2672 北海道小樽市塩谷 4 丁目 13 番地

TEL / 0134-26-0488 FAX / 0134-26-0212

e-mail / houju2@rapid.ocn.ne.jp

## :: 会社概要

- 会社名 / 株式会社宝樹造園
- 代表者 / 代表取締役 三栖 裕司
- 従従業員数 / 15 名 (うち正社員 3 名・季節雇用 12 名)
- 資本金 / 1,000 万円
- 主な事業内容 / 造園工事、土木工事、緑地等のメンテナンス業務、樹木・緑化資材等の販売
- 主要取引先 / 小樽開発建設部、北海道小樽土木現業所、小樽市、後志支庁、後志管内各町村外、後志管内各建築・土木会社、民間
- 企業の沿革 /
  - 昭和 55 年 4 月 : 造園工事業、樹木・黒土の販売開始
  - 昭和 57 年 2 月 : 有限会社宝樹造園創立
  - 平成元年 1 月 : 現在地に移転
  - 平成 12 年 2 月 : 株式会社宝樹造園に組織変更



外観

## :: 企業の特徴

当社は昭和 57 年に創立し、主に国道、道道、市道のメンテナンスやサッカー場などの緑地管理などを行っています。一口に「造園業」と言っても、なかなか理解しにくい業種ではないかと思えます。本州では「植木屋さん」に馴染み深いものですが、北海道では元来、造園業は馴染みが薄いものでした。庭はそれぞれの気候風土にあわせて樹木などを植えていきますが、北海道では様子が違い、自然林も多く、需要のある樹木の種類も様々で、北海道の造園業は幅広いニーズに応えなくてはなりません。「造園」とはいわゆる模倣物で、自然に見えるよう木や池、滝などを配置して造るものです。北欧やカナダなどの手法を取り入れて同じようにすることはありますが、日本人、特に北海道民は、その模倣が上手ではなく、「人と緑の共生」は難しいとつくづく感じるので。造園という、剪定を思い浮かべることが多いと思いますが、季節によって多種多様な作業があります。樹木診断、除草、移植といった作業を行いながら、人々にもっと造園業について理解してもらうため、これからも研鑽を積んでいきたいと思っています。

企業理念についてですが、企業理念とは大変難しい言葉だと思えます。緑や自然を扱う業種というものは、数少ない「生き物を扱う」業種であるため、人間の文化を育てていけるものだと思います。当社は官公庁の仕事に携わるから貢献している、というのではなく、地域やその人々とかかわりを持つことで貢献するということを大切にしていきたいと思っています。



代表取締役  
三栖 裕司

## < 施設の紹介 >



プラタナス剪定作業前



剪定作業中



剪定作業完成 (日銀通りH26.12)



切枝仮置



レンガ門柱・インターロッキング  
駐車場・テラス外 (H21.6)



石張りテラス (H22.10)